iアプリ／iウィジェット

iアプリ 272
サイトからiアプリをダウンロードする 272
iアプリを起動する 273
お買い上げ時に登録されているソフト 277
iアプリを自動起動する 284
iアプリコールを利用する 284
iアプリコールの設定を行う ..... iアプリコールダウンロード設定 285
サイトやメールからiアプリを起動する ..... iアプリTo機能 285
iアプリ待受画面を設定する ..... iアプリ待受画面設定 286
iアプリを管理する 287
iウィジェット 288
iウィジェットを利用する 289
ウィジェットアプリをダウンロードする 290

iアプリ

「iアプリ」とは、iモード対応携帯電話用のソフトです。iモードサイトからさまざまなソフトをダウンロード※すれば、自動的に株価や天気情報などを更新させたり、ネットワークに接続していない状態でもゲームを楽しんだり、FOMA端末をより便利にご利用いただけます。
さらに、リアルタイム通信やiアプリコール（P.284）を用いた、多人数でのオンライン通信が可能なiアプリオンラインにも対応しており、対戦ゲームやチャットアプリなども楽しむことができます。また、iアプリにはiウィジェット（P.288）対応のものがあります。
※：別途パケット通信料がかかります。

- 海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信料と異なります。→P.425
- iアプリの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード＜FOMA＞編）』をご覧ください。

サイトからiアプリをダウンロードする

iモードのサイトから最大約2Mバイトまでのソフトをダウンロードして、FOMA端末で起動します。

- ダウンロードしたソフトは最大200件まで保存できます。保存可能件数はソフトのデータ量によって変動します。なお、部分的に取得したiアプリも保存可能件数に含まれます。

❶ソフトを選択

「ダウンロード完了しました」というメッセージが表示されます。ただし、サイトからすぐに起動するソフトの場合、メッセージは表示されずにソフトが起動します。

■ データの取得中にダウンロードを中止する場合

▶ダウンロード中▶●［Cancel］または CLR

■ ソフト設定画面が表示された場合

▶ソフトを設定
ソフトの設定について→P.274

❷「YES」

ダウンロードしたソフトが起動します。

■ ソフトを起動しない場合

▶「NO」

●メール連動型iアプリのダウンロードについて

- メール連動型iアプリをダウンロードすると、送信／受信メールフォルダにiアプリメール用フォルダが自動的に作成されます。フォルダ名はダウンロードしたメール連動型iアプリ名になり、変更できません。メール連動型iアプリは5件まで保存できます。
- メール連動型iアプリを利用して送受信したメールは、メール連動型iアプリ専用フォルダに自動的に振り分けられます。また、受信したメールを手動で振り分けることもできます。
- 以下の場合、メール連動型iアプリはダウンロードできません。
  - メール連動型iアプリ専用フォルダが5件あるとき
  - 同じフォルダを利用するメール連動型iアプリがすでに保存されているとき
  - BOXロックの設定中

おしらせ

- iアプリによっては、ダウンロードした後も自動的に通信をする場合があります。あらかじめ「ソフト設定」の「通信設定」で通信を行わないように設定することもできます。
- 端末情報データ（登録データや携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号）を利用するiアプリ、またはiアプリDXをダウンロードする場合は、端末情報データを利用することを通知する旨のメッセージが表示されます。「YES」を選択すると、お客様の端末情報データは、インターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。
- おサイフケータイ対応iアプリの場合、ICカード内のデータ容量によっては、ソフト保存領域に空きがあってもおサイフケータイ対応iアプリをダウンロードできない場合があります。確認画面に従い、表示されるソフトを削除してから再度ダウンロードを行ってください。ダウンロードするソフトの種類によって、一部のソフトが削除対象とならない場合があります。ソフトによっては、お客様がソフトを起動して、ICカード内のデータを削除してから、ソフト自体の削除を行うものがあります。
- 2in1のモードがBモードの場合、iアプリによってはダウンロード後に起動の確認画面が表示されないことがあります。

ダウンロード時にｉアプリの情報を見る〈ソフト情報表示設定〉

ソフトをダウンロードするときにソフトの情報を確認できるように設定します。

❶ MENU ▶「設定／サービス」▶「ｉアプリ設定」▶「ソフト情報表示設定」▶「表示する」

■ 確認しない場合
▶「表示しない」

ｉアプリダウンロード時のロゴを参照する〈ｉアプリについて〉

ｉアプリダウンロード時の、ｉアプリの製造元のロゴ、登録商標を参照することができます。

❶ MENU ▶「設定／サービス」▶「ｉアプリ設定」▶「ｉアプリについて」

ｉアプリを起動する

ｉアプリを起動する

❶ ●（1秒以上）

■ ｉモードでｉアプリを検索する場合
▶「ｉモードで探す」▶「YES」

ソフト一覧画面

機能メニュー➡P.274

❷ ソフトを選択

ソフトを起動すると画面下に「」や「」が表示されます。
お買い上げ時のソフトについて→P.277

■ソフト一覧画面で表示されるｉアプリの状態について

アイコン	説明
	ｉアプリDX
	メール連動型ｉアプリ
	「自動起動時刻設定」を設定済み
	「ｉアプリ待受画面設定」を設定済み
	「自動起動時刻設定」と「ｉアプリ待受画面設定」を設定済み
	「ｉアプリTo設定」が設定可
	「ｉアプリ待受画面設定」が設定可
	「ｉアプリTo設定」と「ｉアプリ待受画面設定」が設定可
	SSL対応ページからダウンロードしたソフト
	microSDカードにデータを保存できるソフト→P.288
	部分的に取得したｉアプリ
	おサイフケータイ対応ｉアプリ→P.293
	GPS対応ｉアプリ

ｉアプリを終了する

❶ CLR（1秒以上）または ▶「終了する」

■ ｉアプリを実行したまま、ほかの機能を利用する場合
▶「中断（MULTI）」

おしらせ

- ソフトの起動中に音声電話、テレビ電話、プッシュトークがかかってきた場合は、ソフトは一時中断されます。通話が終了するとソフトの画面に戻ります。ただし、ｉアプリの通信中は、「パケット通信中着信設定」の設定に従います。
- メール連動型ｉアプリで利用されるｉアプリメールは正しく表示できない場合があります。
- ソフトによってはmicroSDカードに、利用するデータ（ｉアプリデータ（microSD））を保存することができます。
- ソフトによっては、ｉアプリからPhone To／AV Phone To、Web To機能を利用できます。ただし、ｉアプリ待受画面からはご利用になれません（ｉアプリ実行中は利用可能です）。

おしらせ

- ｉアプリで利用する画像※やお客様が入力したデータなどは、自動的にインターネットを経由し、サーバに送信される可能性があります。
  ※：ｉアプリで利用する画像とは、カメラ連携（連動）のｉアプリからカメラを起動して撮影した画像、ｉアプリの赤外線通信機能やｉC通信機能を利用して取得した画像、ｉアプリがサイトやインターネット経由で取得した画像、ｉアプリがデータBOXから取得した画像を指します。
- トレース情報のメモリに空きがなくなると、古い情報から順番に上書きされます。
- ソフトによっては、音が鳴らない場合があります。
- ｉアプリからカメラを起動した場合、撮影した画像はｉアプリの一部として保存、利用されます。
- ソフトによっては、バーコードリーダーを起動してJANコード、CODE128、QRコードを読み取る機能に対応している場合があります。
- ソフトによっては、IP（情報サービス提供者）がFOMA端末に保存されたソフトにアクセスし、直接使用停止状態にすることがあります。その場合はそのソフトの起動、待受設定、バージョンアップなどができなくなり、削除およびソフト情報の表示のみ可能になります。再度、ご利用いただくにはソフト停止解除の通信を受ける必要があるため、IPにお問い合わせください。
- ソフトによっては、IP（情報サービス提供者）がFOMA端末に保存されたソフトにデータを送信する場合があります。
- IP（情報サービス提供者）がソフトに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、FOMA端末は通信を行い、「≒」が点滅します。この際、通信料はかかりません。
- 2in1のモードがBモードまたはデュアルモードの場合、ｉアプリによっては起動や操作、設定などができないことがあります。
- ソフトによっては全画面で表示され、電池残量や受信レベルを示すアイコンなどが表示されない場合があります。

●モーショントラッキングについて

本FOMA端末は、カメラの認識技術を使用してｉアプリを操作（FOMA端末を傾けたり振ったり）する「モーショントラッキング」に対応しています。

- 以下のような場合はご利用になれないことがあります。
  - カメラのレンズが汚れているとき
  - 着用している服が背景と似通っているとき
  - 移動中など、背景が一定していないとき
  - 暗い場所や背景が明るすぎる場所にいるとき

■警告

- モーショントラッキング対応アプリは、FOMA端末を傾けたり振ったりして遊ぶゲームです。振りすぎなどが原因で、人や物などにあたって事故や破損などにつながる可能性があります。遊ぶ際はFOMA端末をしっかりと握り、必要以上に振りすぎず、周囲の安全を確認して遊びましょう。

機能 ソフト一覧画面（P.273）／ICカード一覧画面（P.293）

ソフト設定……ソフトの各種設定を行います。設定後、✉［完了］を押すと設定を終了します。

待受画面設定→P.286

通信設定……ｉアプリを起動したときに通信するかしないかを設定します。

待受画面通信……待受画面に設定したｉアプリが通信するかしないかを設定します。

アイコン情報……ｉアプリを起動したときに未読のメール、メッセージなどのアイコン情報の利用を許可するかしないかを設定します。

着信音／画像変更……ｉアプリDXを起動したとき、自動的に電話やメール、メッセージの着信音、待受画面やメール送受信時などの画像、メニューアイコンの変更を許可するかしないかを設定します。「変更ごとに確認」を設定した場合は、ｉアプリが自動変更をしようとするたびに変更するかしないかを選択できます。

電話帳／履歴参照……ｉアプリDXを起動したとき、自動的に電話帳や最新の発信履歴、着信履歴、最新の未読メールの参照を許可するかしないかを設定します。

位置情報利用……ｉアプリDXを利用中に位置情報の取得を許可するかしないかを設定します。「利用する」に設定した場合は、自動的に位置情報を取得します。

番組表ボタン……ワンセグ視聴画面（P.246）で［番組表］を押して起動する番組表ｉアプリとして利用するかしないかを設定します。ダウンロードしたｉアプリを番組表ｉアプリとして設定することもできます。お買い上げ時には「Gガイド番組表リモコン」が設定されています。

地図設定……画像や電話帳に設定されている位置情報などから地図を確認したいとき、地図表示を行うｉアプリとして指定するかしないかを選択できます。

ｉアプリコール設定……ｉアプリコール（P.284）を受信したとき、ｉアプリの起動を許可するかしないかを選択します。

省電力設定……ｉアプリ実行中に省電力モードに移るかどうかを設定します。FOMA端末を閉じたときにｉアプリを一時停止するかどうか、またはｉアプリ実行中にFOMA端末の操作や通信などがなかった場合に「設定／サービス」の「照明設定」の設定に従ってｉアプリを一時停止するかどうかを設定します。

ソフト情報→P.276

バージョンアップ→P.287

一覧表示切替……ｉアプリを一覧表示する方法を「タイトル画像＋アイコン、アイコン、ソフト名」から選択します。

ｉアプリTo設定→P.285

自動起動時刻設定→P.284

デスクトップ貼付→P.114

microSDへ移動……本体のｉアプリおよびｉアプリデータをmicroSDカードに1件移動します。
「microSDカード内のｉアプリを表示する」→P.287

保存容量確認……ｉアプリの保存容量を表示します。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

＜ソフト設定（通信設定）＞

- 「通信しない」に設定した場合は、タイムリーな情報提供を受けられない場合がありますのでご注意ください。

＜ソフト設定（アイコン情報）＞

- 本機能を「利用する」に設定すると、未読のメール・メッセージの有無や圏内・圏外アイコンの有無、電池残量やマナーモードの状態がお客様の「携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号」と同じようにインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信される場合があるため、第三者に知得されることがあります。
- 本機能を「利用しない」に設定した場合、アイコン情報が必要なソフトによってはｉアプリが動作しないことがあります。

おしらせ

＜ソフト設定（番組表ボタン）＞

- 「設定しない」を選択すると解除するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると、お買い上げ時に登録されている「Gガイド番組表リモコン」に設定されます。
- 「ソフト情報」の「番組表ボタンから番組表ｉアプリ起動」が「可能」で、ワンセグと連携のあるｉアプリDXのみ設定できます。

＜ソフト設定（ｉアプリコール設定）＞

- 「設定しない」に設定した場合でも、ｉアプリによっては起動します。

＜ソフト設定（省電力設定）＞

- 「クローズ時」を「設定する」に設定すると、FOMA端末を閉じたときにソフトが一時停止します。そのためタイムリーな情報を受けられない場合がありますのでご注意ください。
- 「タイマー」を「設定する」に設定すると、ｉアプリ実行中にFOMA端末の操作や通信などがなかった場合、「設定／サービス」の「照明設定」の設定に従ってソフトが一時停止します。そのためタイムリーな情報を受けられない場合がありますのでご注意ください。

＜microSDへ移動＞

- FOMA端末本体のｉアプリをmicroSDカードに移動する場合、FOMA端末本体にあるｉアプリデータもmicroSDカードに移動されます。
- メール連動型ｉアプリをmicroSDカードに移動してもFOMA端末本体にあるメール連動型ｉアプリ専用フォルダは削除されません。
- microSDカードにｉアプリを保存できるかどうかは、「ソフト情報」（P.276）で確認できます。

＜削除＞

- メール連動型ｉアプリを削除する場合は、対応するメール連動型ｉアプリ専用フォルダも削除するかどうかのメッセージが表示されます。ソフトのみを削除する場合は「NO」を、フォルダも同時に削除する場合は「YES」を選択します。ただし、「YES」を選択してもメール連動型ｉアプリ専用フォルダが使用中の場合、フォルダにロックが設定されている場合、保護メールがある場合は削除できません。
- おサイフケータイ対応ｉアプリによっては、ソフト自体の削除を行う際にICカード内のデータを削除する必要があるものがあります。このようなソフトは「1件削除」では、確認画面に従ってソフトを起動し、ICカード内のデータを削除してから、ソフト自体の削除を行います。なお、「選択削除」または「全削除」の場合はソフトを起動できないため、事前にデータを削除してからソフトの削除を行ってください。
- おサイフケータイ対応ｉアプリによっては、削除できない場合があります。

次ページにつづく

おしらせ

- 2in1のモードがBモードの場合、iアプリによっては削除できないことがあります。
- 「iD 設定アプリ」は削除できません。

iアプリ実行時の音量を調節する〈iアプリ音量〉

iアプリの音量を調節します。

1 MENU▶「設定／サービス」▶「iアプリ設定」▶「iアプリ音量」

2 音量を設定

おしらせ

- ソフトによっては音量設定ができるものがあります。ただし、「iアプリ音量」を「消去」に設定している場合、ソフトの音量設定にかかわらず音が鳴りません。
- マナーモード設定中のiアプリ音量は、マナーモード設定に従います。

iアプリの音を優先して再生する〈サウンド優先設定〉

iアプリまたはミュージックプレーヤーのどちらの音を優先して再生するかを設定します。

1 MENU▶「設定／サービス」▶「iアプリ設定」▶「サウンド優先設定」

2 「iアプリ優先」を選択

■ ミュージックプレーヤーの音を優先して再生する場合

▶「マルチメディア優先」を選択

iアプリの情報を確認する

1 ソフト一覧画面(P.273)▶ch【機能】▶「ソフト情報」▶ソフト情報を確認

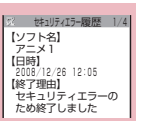
おしらせ

- 本機能で表示されるソフトのソフト名は変更できません。
- 「ソフト一覧画面」(P.273)や「ICカード一覧画面」(P.293)で、部分的に取得したiアプリ(🅰)や、管理情報のみが存在するiアプリ(🅰)を選択すると、残りのデータを取得することができます。

セキュリティエラー履歴を確認する

iアプリやiアプリDXが、許可されている機能以外の動作を起動しようとしたときは、セキュリティエラーが発生して、その内容がセキュリティエラー履歴に記録されます。

1 MENU▶「iアプリ」▶「iアプリ実行情報」▶「セキュリティエラー履歴」



セキュリティエラー履歴画面

機能メニュー➡P.276

2 セキュリティエラーの内容を確認

機能 セキュリティエラー履歴画面(P.276)

情報コピー……セキュリティエラーの内容をコピーします。

情報削除……セキュリティエラーの内容を削除します。

ソフトからほかのソフトを起動する

起動中のソフトからほかのソフトを起動します。指定されたソフトを起動するソフトをダウンロードすることにより、ソフト一覧画面に戻らずにソフトを起動することもできます。

- 起動するソフトが指定されていない場合は、ソフトを指定します。
- 起動するソフトが指定されていてもFOMA端末内に保存されていない場合は、あらかじめダウンロードしておく必要があります。

1 ソフトを起動する項目を選択

お買い上げ時に登録されているソフト

お買い上げ時には、23種類のソフトがあらかじめ登録されています。

●長時間ディスプレイを見ていると、目が疲れる場合がありますのでご注意ください。

ヘルシー ｉアプリ BI-LINK mobile

歩数や体重などの体組成データをグラフで表示したり、ご自身で設定した目標の達成度や過去のデータを確認することができます。体組成データを「Walker's index mobile」サイトへ送信すると、あなたのタイプと参加者の中でのポジションがわかり、旬のウォーキング情報や家族・友達同士でデータを公開することもできるなど、ますます歩くことが楽しくなります。

TOBAL M

驚くほど滑らかに動く3D格闘アクションゲームがケータイ用に復活！ゲームシステム・世界観も当時の迫力そのままに、遊びやすくなりました。ライバル達を相手に勝ち抜いていく「トーナメントモード」が遊べます！

●操作方法は、「オプション」メニューの「操作説明」を参照してください。

キャラクター：©1996,1997 スクウェア・エニックス
©1996,1997 バードスタジオ／集英社
キャラクターデザイン：鳥山 明

いただきストリート MOBILE

誰でも手軽に楽しめるボードゲームの決定版「いただきストリート」が、ネットワーク対戦に対応！いつでもどこでも全国のプレイヤー達と対戦プレイが楽しめるぞ！

●ネットワーク対戦は、本アプリをバージョンアップした場合にご利用いただけます。

アバター☆ボウリング

ゲームエンジンにX-FORGEを使用した3Dボウリングゲームです。ゲームモードはノーマルモードとミッションモードから選択できます。

また、別アプリの「ｉアバターメーカー」で作成したオリジナルアバターを読み込んで遊ぶこともできます。

●ソフトを起動すると、でモードを選択できます。ゲームの説明を見るときは、「ヘルプ」を選択します。

ｉアバターメーカー

ｉアバターメーカーでできること

■アバターをつくる

ｉアバターメーカーに用意された様々なパーツを利用して、アバターを作成することができます。

カメラで撮影した写真やデータBOXに保存してある画像を見ながら作成することや、あらかじめ用意されたアバターの見本を元に作成できます。

■アバターをつかう

作成したアバターは、デコメール®、デコメ®絵文字、デコメアニメ®の素材や、ｉコンシェルに対応したマチキャラに変換して利用できます。

また、作成したアバターをｉアバターサイトに登録することで、いろいろな洋服アイテムに着せ替えたり、コンテストや対応サイトで公開することができます。

●アバターをデコメアニメ®やマチキャラに変換する際には別途パケット通信料がかかります。

●ｉアバターサイトにアバターを登録する際には別途パケット通信料がかかります。

●ｉアバターサイトで着せ替えを行うには、アイテム購入が必要な場合があります。

●ｉアバターは、株式会社ディーツー コミュニケーションズの商標です。

●アバターメーカーは、株式会社アクロディアの商標です。

©2008 Acrodea,Inc./
©eitarosoft

※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

フォト文字クリエイター

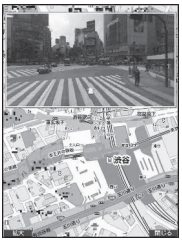
アプリに入っている風景写真やお気に入りの写真にメッセージを入れて、文字と背景画像が一体化したメッセージ画像が簡単に作成できるアプリです。メッセージ画像はデコメ®パーツとして友達に送ったり、待受画像として楽しめます。

●本アプリはモーショントラッキングに対応しています。

モバイルGoogleマップ

地図を表示して、地域情報やお店情報、ユーザー作成コンテンツを簡単に探し出すことができます。また、航空写真モードに切り替えたり、ストリートビューを見ることができます。路線検索で目的地までの移動方法を調べることもできます。

■地図画面について



©2008 Google - 地図データ ©2008 Geocentre Consulting, NFGIS, Zenrin, Europa Technologies

左ソフトキー：メニューの表示
右ソフトキー：検索（地域のお店やサービスの情報、場所を検索して地図上に表示）
十字キー：カーソルの移動
決定キー：コンテキストメニュー（現在地の住所、ここまでの経路、ここからの経路、ストリートビュー、お気に入りに保存、付近を検索）
1：ズームアウト
2：地図／航空写真の切り替え
3：ズームイン
0：現在地の表示
＊：お気に入りに保存／表示

●初めて利用するときは、利用規約に同意する必要があります。
●ご利用には別途パケット通信料がかかります。
●詳細はメニューの「ヘルプ」をご覧ください。

日英版しゃべって翻訳 for N

マイクに向かって主に旅行で使われる日本語、英語を話すだけで翻訳した文章を画面に表示するソフトです。
すべての機能が60日間無料※1でご利用いただけます。
61日以降はマイメニュー登録※2で全機能が利用可能です。
※1：別途パケット通信料がかかります。
※2：株式会社ATR-Trekの「しゃべって翻訳」サイトからマイメニュー登録が必要です。
（アクセス方法：「i Menu」▶「メニューリスト」▶「辞書／便利ツール」▶「便利ツール」▶「しゃべって翻訳」）

❶ソフトー覧画面（P.273）▶「日英シャベッテ翻訳_N」

■終了する場合
▶✉［終了］▶「はい」

❷「日→英　翻訳」または「英→日　翻訳」

画面に従って操作し、マイクに向かって話すと翻訳された文章が画面に表示されます。

■詳しい操作方法を表示する場合
▶「メニュー」▶「チュートリアル」

■画面を英語表示する場合
▶i［En/英］

日中版しゃべって翻訳 for N

マイクに向かって主に旅行で使われる日本語、中国語を話すだけで翻訳した文章を画面に表示するソフトです。
すべての機能が60日間無料※1でご利用いただけます。
61日以降はマイメニュー登録※2で全機能が利用可能です。
※1：別途パケット通信料がかかります。
※2：株式会社ATR-Trekの「しゃべって翻訳」サイトからマイメニュー登録が必要です。
（アクセス方法：「i Menu」▶「メニューリスト」▶「辞書／便利ツール」▶「便利ツール」▶「しゃべって翻訳」）

❶ソフトー覧画面（P.273）▶「日中シャベッテ翻訳_N」

■ 終了する場合
▶✉／［終了］▶「はい」

❷「日→中　翻訳」または「中→日　翻訳」

画面に従って操作し、マイクに向かって話すと翻訳された文章が画面に表示されます。

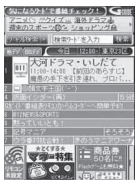
■ 詳しい操作方法を表示する場合
▶「メニュー」▶「チュートリアル」

■ 画面を中国語表示する場合
▶📷［Ch/中］

Gガイド番組表リモコン

テレビ番組表とAVリモコン機能が1つになった月額利用料が無料の便利アプリです。知りたい時間の地上デジタル、地上アナログ、もしくはBSデジタルのテレビ番組情報をいつでもどこでも簡単に取得できます。テレビ番組のタイトル・番組内容・開始／終了時間などを知ることができます。また、番組表からワンセグを起動することができます。ワンセグから番組表を起動することもできます。
気になる番組があったら、インターネットを通じて番組をDVDレコーダーなどに録画予約をすることができます（リモート録画予約機能に対応しているDVDレコーダーなどが必要になります。ご利用の際には本アプリの初期設定が必要です）。
さらにテレビのジャンルや好きなタレントなどのキーワード、メイン画面上部のピックアップキーワードで番組情報の検索が可能です。また、テレビ・ビデオ・DVDプレーヤーのリモコン操作ができます（一部対応していない機種もあります）。

- はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。
- 別途パケット通信料がかかります。
- 海外でのご利用時は、FOMA端末の「メイン時計設定」を日本時間に合わせてください。
- Gガイド番組表リモコンの詳細については『ご利用ガイドブック（i モード<FOMA>編）』をご覧ください。
- 2in1のBモードでは利用できません。



※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。
お住まいの地域に応じた番組表が表示されます。

■視聴予約機能について
本アプリの番組表で視聴したい番組を選択し、ワンセグの視聴予約をすることができます。

- 視聴予約の方法
  本アプリを起動し、視聴予約したい番組を選び、メニューの「視聴予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジューラが起動しますので、画面に従って視聴予約を行ってください。

次ページにつづく

■録画予約機能について

本アプリの番組表で録画したい番組を選択し、ワンセグの録画予約をすることができます。

●録画予約の方法

本アプリを起動し、録画予約したい番組を選び、メニューの「＃ワンセグ録画予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジューラが起動しますので、画面に従って録画予約を行ってください。

（※本アプリを起動し、録画予約したい番組を選び、[#]を押しても録画予約をすることができます）

■リモート録画予約機能について

リモート録画予約に対応しているDVDレコーダーなどをお持ちの場合には、インターネットを通じて、外出先などから本アプリの番組表より録画予約をすることができます。リモート録画予約には本アプリにおいて初期設定が必要です。

●初期設定方法

① DVDレコーダーなどにインターネット接続の設定をしてください（ご利用のDVDレコーダーなどの取扱説明書をご確認ください）。

② 次に本アプリを起動し、メニューの「リモート録画予約」を選択するとガイダンスが表示されますので、ガイダンスに従って初期設定を進めてください。

●番組予約の方法

初期設定が完了した後、お好きな番組を指定してメニューからリモート録画予約を選ぶと、インターネット経由で本アプリで設定したDVDレコーダーなどと接続し、録画予約をすることができます。

※すでに同じ時間に予約がされている場合には、確認メッセージが表示されます。

●ご利用には別途パケット通信料がかかります。

おしらせ

●FOMA端末に設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

iD 設定アプリ

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

チャージいらずの電子マネー「iD」とは、おサイフケータイや「iD」を搭載したクレジットカードをかざすだけでショッピングができるサービスです。今までのようにサインをすることなく、簡単・便利にショッピングができます。カード発行会社によっては、キャッシングにも対応しています。

●「iD」のご利用には、「iD」に対応した各カード発行会社へのお申し込みのほか、iDアプリやカード発行会社提供のカードアプリにより所定の設定を完了したおサイフケータイまたは「iD」を搭載したクレジットカードが必要になります。

●おサイフケータイで「iD」をご利用の場合、iDアプリまたはカードアプリの設定を行う必要があります。なお、ご利用のカードによっては、iDアプリの設定を完了のうえ、カードアプリをダウンロードまたは起動し、カードアプリの設定を行う必要があります。

●iD対応のサービスのご利用にかかる費用（年会費など）は、各カード発行会社により異なります。

●「iD」に関する情報については、「iD」のiモードサイトをご覧ください。

・iモードサイト：[i]▶「i Menu」▶「メニューリスト」▶「iD」

DCMXクレジットアプリ

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

DCMXとは、「iD」に対応した、NTTドコモが提供するクレジットサービスです。DCMXには、月々1万円まで利用できるDCMX miniと、DCMX miniよりたくさん使えてドコモポイントもたまるDCMX／DCMX GOLDの各サービスがあります。DCMX miniなら、本アプリからの簡単なお申し込みで今すぐケータイクレジットがご利用いただけます。

■ アプリの機能

入会申し込み・審査※1

↓

カード情報設定

↓

使う

面倒なチャージは不要！　カード情報設定済みのケータイを下のiDマークがあるお店でかざすだけで、サインレス※2でショッピングが楽しめます。

確認する

DCMXのサービス内容や今月の利用可能額※3、ご利用明細などもアプリから確認！

変更する

機種変更の設定や有効期限の更新もアプリから設定可能！

※1：DCMX miniはお申し込み時にオンラインで入会審査をさせていただきます。また、DCMX mini以外のお申し込みについては、iモードのお申し込みページに接続します。

※2：一定の条件で暗証番号の入力が必要な場合があります。
※3：DCMX miniのみ可能です。

●サービス内容やお申し込み方法の詳細についてはDCMXのｉモードサイトをご覧ください。
・ｉモードサイト：
iモード▶「ｉMenu」▶「DCMX iD」

おしらせ

●本アプリをはじめて起動される際には、「ご利用上の注意」に同意の上、ご利用ください。
●各種設定、操作時にはパケット通信料がかかります。

■おサイフケータイ対応ｉアプリに関するご注意

●ICカードに設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ｉアプリバンキング

ｉアプリバンキングとは、FOMA端末からモバイルバンキング（ご自身の口座の残高照会や入出金明細の確認、振込・振替など）を、便利にご利用いただくためのｉアプリです。ｉアプリを起動する際に、ご自身で設定したパスワードを入力するだけで、最大2つまでの金融機関のモバイルバンキングをご利用いただけます。ペイジーによる請求書・納付書のお支払いも可能です。

●ｉアプリバンキングでモバイルバンキングを利用するには、対応金融機関の口座と、各金融機関へのインターネットバンキングサービスの利用申し込みが必要です。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

●ご利用には別途パケット通信料がかかります。
●ｉアプリバンキングの詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード<FOMA>編）』をご覧ください。
●ｉアプリバンキングに関する情報については、ｉモードサイトをご覧ください。
・ｉモードサイト：
iモード▶「ｉMenu」▶「メニューリスト」▶「モバイルバンキング」▶「ｉアプリバンキング」

FOMA通信環境確認アプリ

FOMA通信環境確認アプリとは、FOMA端末がFOMAハイスピードエリアを利用できるかどうかを確認するアプリです。

●FOMA通信環境確認アプリを利用する際は、「ご利用上の注意」に同意した上でご利用ください。

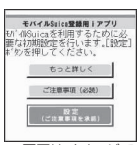
※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

おしらせ

●通信環境確認時の通信環境（天候や電波状況、ネットワークの混雑状況など）によっては、同一の場所・時間帯であっても、異なる結果や圏外である旨の結果が表示される場合があります。
●本アプリのご利用中に他の機能を利用すると正しく確認できない場合があります。

モバイルSuica登録用ｉアプリ

「モバイルSuica登録用ｉアプリ」は、JR東日本が提供するおサイフケータイ対応サービス「モバイルSuica」をご利用いただく前に必要な初期設定を行う、NTTドコモが提供するｉアプリです。本アプリにて初期設定を行った後、画面に従ってJR東日本サイトからモバイルSuicaアプリをダウンロードし、会員登録を行ってください。



※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

●はじめてご利用される際には、「ご注意事項（必読）」に承諾いただく必要があります。
●ご利用には別途パケット通信料がかかります。
●本アプリは、初期設定が完了した後に削除できますが、設定したICカード内エリアは占有された状態となります。当該エリアを他のサービスにご利用いただくためには、ICカード内のデータを全て初期化（以下、フルフォーマット）していただく必要があります。
●フルフォーマットを実施するには、ドコモショップへのご来店が必要です。
●フルフォーマットを実施すると、ICカード内の全てのデータが削除されます。
●フルフォーマットを行った後にモバイルSuicaサービスを再度ご利用になる場合は、本ｉアプリにて再度初期設定をしていただく必要があります。
●モバイルSuicaに関する情報については、ｉモードサイトをご覧ください。
・ｉモードサイト：
iモード▶「ｉMenu」▶メニューリスト▶おサイフケータイ▶モバイルSuica

次ページにつづく

※「モバイルSuica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

マクドナルド トクするアプリ

マクドナルドの新商品など、おすすめ情報をいち早くチェックできます。マクドナルドで使える割引クーポン「かざすクーポン」をダウンロードして使うことができます。
「かざすクーポン」のご利用は「トクするケータイサイト」への会員登録後、アプリからお好みのクーポンを選択・設定し、マクドナルドの店頭に設置されている読み取り機にかざしてご利用ください。

©2008 McDonald's
※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

- 「マクドナルド トクするアプリ」に関する情報はマクドナルド公式サイト「トクするケータイサイト」をご覧ください。
  - iモードサイト：
    iボタン▶「iMenu」▶メニューリスト▶グルメ/レシピ▶マクドナルドトクする
- 「かざすクーポン」はご利用いただけない店舗があります。
  「かざすクーポン」が使えない地域では、「見せるクーポン」をご利用いただけます。
- 「おすすめ情報」は「トクするケータイサイト」の非会員でもご覧いただけます。
- 「マクドナルド トクするアプリ」の機能やサービス内容は、変更になる場合があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。

<かざすクーポンの利用方法>

本アプリを起動
↓
クーポンと使用枚数を選ぶ
↓
「決定」を押してクーポン情報を設定完了
↓
店頭の読み取り機にかざして注文

ウィジェットアプリ対応

マクドナルドの「おすすめ情報」が更新されると、ウィジェットアプリのマクドナルドの看板が回転してお知らせ。
看板を選択するとおすすめ情報が表示されます。
おすすめ情報の“もっと詳しくボタン”を押すとより詳しい情報を見ることができます。

地図アプリ

「地図アプリ」については、P.302をご覧ください。

- 本アプリはモーショントラッキングに対応しています。

楽オク☆アプリ

「楽オク☆アプリ」は、楽オクにいつでもどこでも簡単に出品できる便利なアプリです。出品操作はガイド表示付きで、「体験出品」もできるのでオークションがはじめてという方でも安心して使えます。説明文が簡単に作れる「かんたん入力」機能や写真撮影・編集、履歴の保存など便利な機能もたくさんあるので、サイトからの出品よりも時間がかからずに出品することができます。

- はじめてご利用される際には、「利用規約」に同意いただく必要があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- 楽オクの詳細については、『ご利用ガイドブック（iモード＜FOMA＞編）』をご覧ください。
- 楽オクで出品をするには楽天会員登録とマイメニュー登録が必要になります。
- 楽オクに関する情報については、iモードサイトをご覧ください。
  - iモードサイト：
    iボタン▶「iMenu」▶「オークション」

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

ウィジェットアプリ対応

楽オクのおすすめ商品や自分で出品・入札した商品の情報が表示されるので、気になるオークションの状況が簡単に確認できます。

Start! iウィジェット

「Start! iウィジェット」は、iウィジェットの使い方をムービーで見ることのできるアプリです。
また、iモードに接続して、FOMA端末に保存されているもの以外のアプリをダウンロードできるサイトを表示することもできます。

- 「ダウンロード」を選択し、iモードに接続する際は、別途パケット通信料がかかります。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

付箋アプリ（ウィジェットアプリ）

手軽に付箋形式のメモを貼り付けることができるアプリです。
メモは最大50件まで保存できます。
画面のデザインは3種類あり、各種画面を一括で変更することが可能です。

iWウォッチ（ウィジェットアプリ）

「iWウォッチ」は、iウィジェットにてグラフィカルな時計を楽しむことができるアプリです。
時計のデザインや色をお好みに応じて変更することが可能です。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

株価アプリ（ウィジェットアプリ）

「株価アプリ」は、iウィジェットにて株価情報を簡単に見ることのできるアプリです。
表示できる株価情報は、「日経225／TOPIX／ヘラクレス指数」の3指数になります。
それぞれの指数の現在値および前日比を表示することが可能です。
また、チャート情報についても、「日中足／日足／週足／月足」と切り替えることができます。

- はじめてご利用される際には、「利用規約」に同意いただく必要があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- 指数の現在値については、約20分遅れの情報となります。
- 本アプリの情報は株式など売買及び売買の支援をするものではありません。

本アプリの情報の内容につきましては万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねます。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

Googleモバイル（ウィジェットアプリ）

「Googleモバイル」は、モバイルWeb検索機能が利用できるアプリです。過去に入力した検索ワードや、トレンド急上昇中のワードの入力も簡単にできるので便利です。
また、メールサービス（Gmail）、乗り換え案内などの便利なGoogleサービスを簡単に呼び出すことができます。

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

- ご利用には別途パケット通信料がかかります。

iアプリを自動起動する

指定した日時または時間間隔でソフトが自動起動するように設定します。

自動起動を設定する 〈自動起動設定〉

●自動起動時刻は3件まで設定することができます。

❶ MENU ▶「iアプリ」▶「自動起動設定」▶「許可する」または「許可しない」

起動日時を設定する 〈自動起動時刻設定〉

ソフトが自動起動する日時を設定します。

●以下のような場合、ソフトは自動起動しません。
- 電源を切っている場合
- ほかの機能が起動している場合
- 通話中
- 通信中
- ソフトウェア更新の予約時刻、アラーム／スケジュール／To Doリスト／ワンセグ視聴予約／ワンセグ録画予約の設定時刻が自動起動の時刻と同じ場合
- 同じソフトに対して、前回自動起動した時刻から10分未満で起動時刻が設定されていた場合
- 「キー操作ロック」「ダイヤルロック」などロック設定中

❶ ソフト一覧画面（P.273）▶ ch［機能］▶「自動起動時刻設定」▶◎で□（チェックボックス）を選択

■ ソフトに設定されている時間間隔を有効にする場合
▶「時間間隔設定」のチェックボックスを選択

■ 起動日時を設定する場合
▶「起動時刻設定」のチェックボックスを選択

❷ ✉［完了］▶起動日時を設定

■ 起動日時を設定する場合
▶日時を選択▶起動日時を入力

■ 自動起動の繰り返しを設定する場合
▶繰り返し設定を選択▶「毎日」または「曜日指定」
「曜日指定」を選択したときは、◎で□（チェックボックス）を選択し✉［完了］を押します。

❸ ✉［完了］

iアプリが自動起動したかを確認する

ソフトが設定した時刻に自動起動したかどうかを確認します。

●ICカード機能からの起動に失敗したソフトについても確認できます。

❶ MENU ▶「iアプリ」▶「iアプリ実行情報」▶「自動起動情報」
ソフト名、自動起動時刻、起動したかどうかの情報が表示されます。自動起動した場合は「起動○」、自動起動しなかった場合は「起動×」、自動起動前の場合は「未起動」と表示されます。

おしらせ

●自動起動できなかった場合は、待受画面に「 」（未起動ソフトあり）というデスクトップアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、自動起動情報画面が表示されます。自動起動できなかったソフトを選択すると、ソフトを起動することができます。情報を通知するデスクトップアイコンについて→P.114

iアプリコールを利用する

対戦ゲームなどのiアプリの招集通知（iアプリコール）をほかのFOMA端末へ送信して招待したり、iアプリコールを受信して応答することができます。

招集を行う

あらかじめ電話帳に登録している相手に送信して招集を行うことができます。

❶ iアプリコール対応のiアプリからiアプリコールを送信
送信操作はiアプリによって異なります。iアプリのヘルプを参照してください。

❷「YES」

受信したときは

iアプリコールを受信すると、着信音と着信イルミネーション、バイブレータの振動でお知らせし、応答するかどうかの確認メッセージが表示されます。

❶ 応答する場合は「応答」
対象のiアプリが起動します。

■ 応答しない場合
▶「拒否」

■ 保留にする場合
▶「保留」

おしらせ

- ｉアプリコールによっては、応答するかどうかの確認メッセージは表示されず、ｉアプリが起動する場合があります。
- ｉアプリコールに応答した場合、パケット通信料がかかることがあります。
- ｉアプリコールは、IP（情報サービス提供者）から通知されることもあります。
- 「ソフト設定」－「ｉアプリコール設定」(P.275)から、アプリごとにｉアプリコールの受信可否を設定できます。
- ｉアプリコールの受信を一括拒否することもできます。詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード＜FOMA＞編）』をご覧ください。
- 着信音の音量は「着信音量」の「メール」で設定した音量となり、音パターンは変更できません。また、着信イルミネーションの点滅パターンは「青色（色1）」固定、バイブレータの振動パターンは「パターン1」固定となります。

履歴を確認する 〈ｉアプリコール履歴〉

受信したｉアプリコールの招集通知者、有効期限、応答状態などの情報は、ｉアプリコール履歴として記憶されます。

- 履歴は30件まで記憶できます。履歴が最大件数を超えた場合は、招集中以外の古い履歴から順に上書きされます（招集中の履歴しかない場合は招集中の履歴が上書きされます）。

1 MENU▶「ｉアプリ」▶「ｉアプリコール履歴」

■ 履歴を削除する場合
▶ch［機能］▶「1件削除」／「選択削除」／「全削除」

ｉアプリコール履歴画面

■表示される履歴の状態について

アイコン	説明
招集中	招集中（未応答／保留）の状態。有効期限内に応答可能
応答	応答済みの状態
拒否	受信を拒否した状態
不在	未応答のまま有効期限が切れた状態

●招集中のｉアプリコールに応答する

1 ｉアプリコール履歴画面▶招集中の履歴を選択▶「応答」

ｉアプリコールの設定を行う 〈ｉアプリコールダウンロード設定〉

ｉアプリコールを受信したとき、対象のｉアプリがない場合、ｉアプリを自動的にダウンロードするかどうかを設定します。

1 MENU▶「設定／サービス」▶「ｉアプリ設定」▶「ｉアプリコールダウンロード設定」▶以下の項目から選択

拒否する……ｉアプリを自動的にダウンロードしません。

拒否しない……ｉアプリを自動的にダウンロードします。

サイトやメールからｉアプリを起動する 〈ｉアプリTo機能〉

ｉモードのサイトやメールなど、ｉアプリ以外の機能からｉアプリを起動します。

ｉアプリToで起動するかどうかを設定する 〈ｉアプリTo設定〉

ｉモードのサイトやメール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード機能、トルカ、データ放送からｉアプリのソフトを起動するかどうかを設定します。

- ソフトごとに設定することができます。

1 ソフト一覧画面(P.273)▶ch［機能］▶「ｉアプリTo設定」

2 ◉で□（チェックボックス）を選択▶✉［完了］

サイトからｉアプリを起動する

ｉモードのサイトにｉアプリのソフトの起動指定が表示されている場合は、サイトからソフトを起動することができます。

●一部ご利用になれないサイトがあります。

❶サイト画面（P.186）▶ソフトを起動する項目を選択▶「YES」

おしらせ

●通常のｉアプリのソフトとは異なり、ｉモードのサイトからすぐに起動するｉアプリのソフトがあります。
・FOMA端末に保存できないソフトもあります。

メールからｉアプリを起動する

受信したｉモードメールにｉアプリのソフトの起動指定が貼り付けられている場合は、ｉモードメールからソフトを起動することができます。

❶受信メール詳細画面（P.164）▶ソフトを起動する項目を選択▶「YES」

おしらせ

●ｉモードメールを引用返信や転送をしても、ｉアプリの起動指定は引用できません。また、赤外線通信機能やドコモケータイdatalink（P.437）などを使ってメールを転送した場合も、ｉアプリの起動指定は引用できません。

その他の機能からｉアプリを起動する

赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード機能、トルカ、データ放送など、さまざまな機能からｉアプリを起動します。

■赤外線通信機能

赤外線通信中にｉアプリ起動の信号を受信すると、ｉアプリのソフトが起動します。

■バーコードリーダー

バーコードリーダーで読み取ったデータにｉアプリの起動指定が含まれている場合は、バーコードリーダーからソフトを起動することができます。

■ICカード機能

FOMA端末のマークを読み取り機にかざすと、ソフトを起動することができます。

■トルカ

取得したトルカにｉアプリの起動指定が貼り付けられている場合は、トルカからソフトを起動することができます。

■データ放送

ワンセグのデータ放送サイトにｉアプリの起動指定が含まれている場合は、ワンセグのデータ放送サイトからソフトを起動することができます。

おしらせ

●ソフトを起動する項目を選択したあと、確認画面を表示せずに起動するソフトもあります。

＜ICカード機能＞

●以下のような場合、ソフトは起動しません。
・ほかの機能が起動している場合
・通話中
・起動しようとしたソフトがない場合

ｉアプリ待受画面を設定する

〈ｉアプリ待受画面設定〉

選択したｉアプリのソフトを待受画面として設定します。

●待受画面に設定できないソフトもあります。

❶ソフト一覧画面（P.273）▶【設定】▶「待受画面設定」▶「設定する」▶【完了】

おしらせ

●ｉアプリ待受画面に設定できるｉアプリは1件のみです。

●通信するソフトをｉアプリ待受画面に設定した場合は、電波状況などにより正しく動作しない場合があります。

●「ソフト設定」の「待受画面通信」を「通信しない」に設定した場合は、タイムリーな情報提供を受けられない場合がありますのでご注意ください。

●ｉアプリ待受画面表示中に「ダイヤルロック」または「オリジナルロック」を設定するか、2in1のモードをBモードまたはデュアルモードにすると、ｉアプリ待受画面は終了します。「ダイヤルロック」または「オリジナルロック」を解除するか、2in1のモードをAモードにすると、ｉアプリ待受画面が再び表示されます。

●タスクを切り替えて待受画面を表示したときは、ｉアプリ待受画面を設定していても「画面表示設定」の「待受画面」で設定している画面が表示されます。

iアプリ待受画面を実行する

iアプリ待受画面に設定したソフトを実行します。

1 iアプリ待受画面表示中▶CLR

iアプリが実行中になり、画面下に「ｸﾘｱ」または「ｷｬﾝｾﾙ」が点滅表示されます。

iアプリ待受画面を解除する
〈iアプリ待受画面解除〉

●iアプリ実行中に解除する

1 iアプリ実行中▶CLR（1秒以上）または ▶以下の項目から選択

キャンセル……iアプリ待受画面実行中の画面に戻ります。

終了する……iアプリ待受画面に戻ります。

解除する……iアプリ待受画面の設定を解除します。

●設定中のiアプリ待受画面を解除する

1 MENU▶「設定／サービス」▶「iアプリ設定」▶「待受画面終了」

2「設定解除」▶「YES」

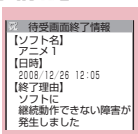
■ 解除を中止する場合
▶「NO」

■ 終了する場合
▶「終了」
待受iアプリが再起動します。

iアプリ待受画面の終了情報を確認する

iアプリ待受画面が解除されてしまうようなエラーが発生した場合、エラーが発生したソフト名、発生時刻、発生理由が記憶され、その内容を確認できます。

1 MENU▶「iアプリ」▶「iアプリ実行情報」▶「待受画面終了情報」



待受画面終了情報画面

機能メニュー➡P.287

機能 待受画面終了情報画面（P.287）

情報コピー……待受画面終了情報の内容をコピーします。

情報削除……待受画面終了情報を削除します。

おしらせ

- iアプリ待受画面が正常に終了した場合（通常終了時）は、記録されません。

iアプリを管理する

iアプリをバージョンアップする
〈バージョンアップ〉

ダウンロードしたソフトがサイトでより新しいソフトに更新されている場合は、ソフトをバージョンアップできます。

1 ソフト一覧画面（P.273）▶ch［機能］▶「バージョンアップ」▶「YES」

おしらせ

- 以下のような場合、メールフォルダ名を変更するメール連動型iアプリをバージョンアップできません。
  - BOXロックの設定中
  - フォルダロックの設定中
  - バージョンアップするメール連動型iアプリ専用の送信／受信メールフォルダの使用中

microSDカード内のiアプリを表示する
〈microSDソフト一覧〉

microSDカードに保存されているiアプリを一覧表示します。

1 MENU▶「iアプリ」▶「microSD」▶「microSDソフト一覧」

「microSDソフト一覧画面」が表示されます。
機能メニュー→P.287

機能 microSDソフト一覧画面

ソフト情報……microSDカードに保存されているiアプリのソフト情報を表示します。

本体へ移動……microSDカードに保存されているiアプリおよびiアプリデータを本体に1件移動します。

保存容量確認……iアプリの保存容量を表示します。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

- microSDソフト一覧からｉアプリは起動できません。
- microSDカードに保存されているｉアプリは、ほかのFOMA端末で利用できない場合があります。
- microSDカードに保存されているｉアプリを本体に移動する場合、microSDカードにあるｉアプリデータも本体へ移動されます。
- microSDカードに保存されているｉアプリを本体に移動できるかどうかは、「ソフト情報」（P.276）で確認できます。

microSDカード内のｉアプリデータを表示する 〈microSD保存データ〉

microSDカードに保存されているｉアプリデータ（microSD）をフォルダ名で一覧表示します。

❶ MENU ▶「ｉアプリ」▶「microSD」▶「microSD保存データ」

「microSD保存データー覧画面」が表示されます。機能メニュー→P.288

機能 microSD保存データー覧画面

データ情報……ｉアプリの作成者、利用可能ソフト、microSDカードを利用できるかどうかなどを表示します。

1件削除、選択削除、全削除……いずれかの削除方法を選択します。

おしらせ

- ソフトからmicroSDカードに保存するｉアプリデータは、ほかのFOMA端末で利用できない場合があります。
- ソフトからmicroSDカードにｉアプリデータを保存するかどうかは、「ソフト情報」（P.276）で確認できます。

ｉアプリからバーコードを利用する

❶ ソフト実行中に、バーコードリーダーの起動項目を選択

カメラ（バーコードリーダー）が起動します。

❷ バーコード（JANコード、QRコード、CODE128）を認識範囲に表示

バーコード（JANコード、QRコード、CODE128）が読み取られます。

おしらせ

- CODE128を読み取るには、対応しているｉアプリをダウンロードする必要があります。読み取ったデータは、ｉアプリで利用、保存されます。

ｉウィジェット

ｉウィジェットとは電卓、時計や、株価情報など頻繁に利用するコンテンツ（ウィジェットアプリ）に、待受画面で○を押すだけでアクセスできる便利な機能です。

ウィジェットアプリはIP（情報サービス提供者）などが提供するサイトからダウンロードすることにより追加できます。また、ｉウィジェット画面には最大8つのウィジェットアプリを貼り付けることができ、より自分仕様の画面にすることができます。

- ｉウィジェット画面を表示すると、複数のウィジェットアプリが通信することがあります。
- ウィジェットアプリをダウンロードする場合、ｉウィジェット画面を表示する場合などは別途パケット通信料がかかります。
- ｉウィジェット画面を表示すると同時に通信を行うウィジェットアプリがある場合、国際ローミング利用時にｉウィジェット画面を表示すると、パケット通信および、1通信ごとにパケット通信料の最低料金がかかります。
- ｉウィジェットの詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード＜FOMA＞編）』をご覧ください。

お買い上げ時に登録されているウィジェットアプリ

アプリ名	説明
地図アプリ	P.302
マクドナルド トクするアプリ	P.282
Start! iウィジェット	P.282
楽オク☆アプリ	P.282
付箋アプリ	P.283
ｉWウォッチ	P.283
株価アプリ	P.283
Googleモバイル	P.283

iウィジェットを利用する

ウィジェットアプリを起動する

ウィジェットアプリは、iウィジェット画面やウィジェットアプリ一覧画面、ソフトー覧画面から起動できます。iウィジェット画面は、待受画面から○を押して起動できます。
ソフトー覧画面からの起動について→P.273

●iウィジェット画面から起動する

よく使うウィジェットアプリは、iウィジェット画面から起動します。

- iウィジェット画面以外(ウィジェットアプリ一覧画面、ソフトー覧画面など)からウィジェットアプリを起動すると、iウィジェット画面にそのアプリが自動的に貼り付けられます。

❶待受画面表示中▶○

■待受画面に戻る場合
▶MENU［戻る］

■ウィジェットアプリを終了する場合
▶ch［アプリ終了］▶「YES」
iウィジェット画面から消えます(ウィジェットアプリ一覧画面には残ります)。

iウィジェット画面

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

❷ウィジェットアプリを選択

選択したウィジェットアプリが起動し、詳細操作が可能となります。

■iウィジェット画面に戻る場合
▶MENU［戻る］

■ウィジェットアプリを終了する場合
▶ch［アプリ終了］▶「YES」
iウィジェット画面に戻ります(iウィジェット画面から消えます)。

■ウィジェットアプリを実行したまま、ほかの機能を利用する場合
▶▶「中断(MULTI)」

■iウィジェット画面で表示されるウィジェットアプリの状態について

アイコン	説明
	通常のウィジェットアプリ
	ウィジェットアプリDX
	SSL対応ページからダウンロードしたウィジェットアプリ
	通信を利用するウィジェットアプリ
	おサイフケータイ対応ウィジェットアプリ→P.293
	GPS対応ウィジェットアプリ

●ウィジェットアプリ一覧画面から起動する

ウィジェットアプリ一覧画面には、本FOMA端末に保存されているすべてのウィジェットアプリが表示されます。

❶iウィジェット画面▶✉［アプリ一覧］

■iウィジェット画面に戻る場合
▶MENU［戻る］

ウィジェットアプリ一覧画面

※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

❷ウィジェットアプリを選択

■ウィジェットアプリ一覧画面で表示されるウィジェットアプリの状態について

アイコン	説明
NEW	ダウンロードしてから48時間以内のウィジェットアプリ
ACTIVE	iウィジェット画面に貼り付けられているウィジェットアプリ

次ページにつづく

おしらせ

- ｉウィジェット画面には、最大8個のウィジェットアプリを貼り付けることができます。すでに8個貼り付けているときにウィジェットアプリを変更したい場合は、現在貼り付けられているウィジェットアプリのどれかを終了し、ウィジェットアプリ一覧画面から新たに貼り付けたいウィジェットアプリを起動してください。
- ｉウィジェット画面またはウィジェットアプリ一覧画面を表示中に、約3分間ボタン操作をしなかったときは自動的に待受画面に戻ります。ウィジェットアプリを起動しているときは自動的に待受画面に戻りません。

ｉウィジェットをシャッフルする

ｉウィジェット画面内のウィジェットアプリの配置をランダムに変えます。

❶ ｉウィジェット画面▶[ ]［シャッフル］

ｉウィジェットの設定を行う

●ローミング中のｉウィジェットについて設定する 〈ｉウィジェットローミング設定〉

国際ローミング中にｉウィジェットのネットワーク接続をするかどうかを設定します。

❶ MENU▶「設定／サービス」▶「ｉアプリ設定」▶「ｉウィジェットローミング設定」▶以下の項目から選択

はい……ネットワーク接続をします。

いいえ……ネットワーク接続をしません。

おしらせ

- 国際ローミング中、海外に移動して最初に待受画面で○を押してｉウィジェット画面を起動しようとすると、本設定の確認メッセージが表示されます。
  確認メッセージ表示中にCLRを押した場合には、「いいえ」として設定が反映され、ｉウィジェットが起動します。

●ｉウィジェット起動時の効果音の音量を設定する 〈ｉウィジェット効果音〉

❶ MENU▶「設定／サービス」▶「ｉアプリ設定」▶「ｉウィジェット効果音」

❷ 音量を設定

おしらせ

- マナーモード設定中のｉウィジェット効果音の音量は、マナーモード設定に従います。

●ウィジェットアプリの設定を行う 〈ソフト設定〉

❶ ソフト一覧画面（P.273）▶✉［設定］▶それぞれの項目を設定
ソフト設定について→P.274

ウィジェットアプリをダウンロードする

サイトからウィジェットアプリをダウンロードして、FOMA端末で起動します。

- ダウンロードしたウィジェットアプリは、ｉアプリと合わせて最大200件まで保存できます。保存可能件数はウィジェットアプリのデータ量によって変動します。

❶ ウィジェットアプリを選択
「ダウンロード完了しました」というメッセージが表示されます。

■ データの取得中にダウンロードを中止する場合
▶ダウンロード中▶●［Cancel］またはCLR

❷「YES」
ダウンロードしたウィジェットアプリが起動します。

■ ウィジェットアプリを起動しない場合
▶「NO」